

# 新入会員のご紹介

1990.1.16から9.27までの間に参加された方

氏名	連絡先	電話番号	勤務先	勤務先電話番号
田内 俊一			北海道教育大学岩見沢 分校(政治学)	
森内 明子			ピアノ教師(ショパン 協会道支部帯広委員長)	
高橋 妙子			カワイ音楽教室音楽教 室(帯広)講師	
今 法子			札幌大谷高等学校美術 コース	

- ポーランド文化を語る総合雑誌が刊行されました。  
今後、年1回発行の予定とのことです。
- 北海道ポーランド文化協会事務局(北2条西2丁目、  
道特会館内、NDA画廊内)で取り扱っています。

## ■ポーランド文化の現在・過去・未来



A5判/定価1,800円(税込)

# 創刊号

◎好評発売中!

ポロニカ(POLONICA)とは?  
ポーランド語で書かれた、  
あるいは、ポーランドに関する  
文献、印刷物、手稿等を総称する、  
中世ラテン語。  
本書『ポロニカ』は、魅力あふれる  
ポーランド文化を、さまざまな  
視点からとらえる雑誌です。

☆目次一頁☆  
ポーランド現代詩回廊  
△そのしエロテイク  
私の出会った  
ポーランド児童文学  
『ポーランド映画が  
歌目になろう』  
ポーランドのピアニストなら  
ゴッローヴィッチ日記抄  
△そのしポーランド説出  
スキヌスワフ・レムに聞く  
好きな作家 嫌いな作家  
童貞聖マリアと生神女  
文芸大誌『ヒメラ』の周辺  
世紀末のワルシャワとクラクフ  
そして浮世絵  
ポーランドのバシリスタ伝説  
ポーランドの建國伝承考  
ポーランド文学と加藤朝鳥  
△小説とドクター  
世界のポーランド図書館  
クロニカ89  
△巻く鑑札者

### 「ポーレ」編集員募集

協会誌「ポーレ」の企画、編集に興味をお持ちの方を探してい  
ます。年4回発行の本誌の記事の立案、執筆、交渉などを担当し  
ていただきます。ただし、無報酬です。くわしくは小笠原(北大  
工学部、電話716-2111、内線6748)までお問い合わせください。